



『活きていることわざ』

船橋市議会議員（無所属・4期）

神田 廣栄（かんだひろえい）市議会報告

【事務所】

船橋市前原西8-24-8

☎047-490-3333

Fax 465-7117

Eメール hiroei@muc.

biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www.hiroei.jp>

hiroei.jp

傲岸不遜（ごうがんふそん）・吠（ほ）えつく犬は噛（か）みつかぬ

【傲岸不遜】◇おごり高ぶった態度で、へりくだろうとしないこと。威張り返っていて、自分を決して曲げようとしなさいま。

（類語）傲岸無礼（ごうがんぶれい）、傲慢無礼（ごうまんぶれい）

【吠える犬は噛みつかぬ】◇弱くて噛み付く勇気のない犬にかぎって騒々しく吠えたとすることで、むやみに強がったり、威張ったりする者に限って実力はないということ。

（解説）英語のことわざ Barking dogs seldom bite. の翻訳とされる。

（類句）鳴く猫は鼠を捕らぬ。

新年おめでとうございます。毎日のように寒い日が続いていますが、穏やかな年明けとなりました。

今号は申し訳ありませんが、新年に相応しくない話になってしまいました。

まず、5日には久しぶりに「緊急地震速報」の、独特の音が携帯電話から聞こえました。ほぼ同時にラジオからも独特の音が鳴りました。その時私は、外房のいすみ市に同僚議員の父親の告別式の帰り道で、京葉道路の穴川付近を走行していました。構えて運転していたのですが、茨城県沖と富山県でほぼ同時に発生した、そんなに大きくない二つの地震が相乗した結果の間違いだったようで、それが原因で速報が流れたとのことで安堵しました。緊急地震速報が鳴ってしまったことを批判する人もいたようですが、私は批判する気にはなりません。

その翌日未明、今度は千葉県北西部を震源とするやや大きな地震がありました。東南海や首都直下の大地震発生の確立が年々高くなっていますので心配です。地震や台風など自然災害は阻止できませんが、被害を最小限に食い止め、まず自身の命を守ることに全力を尽くさねばなりません。「災害は忘れたころにやってくる」は、過去の言葉です。日頃から「その時何をなすべきか」心掛けておいてください。

さて、12月定例会は12月22日に閉会となりました。私は12月5日に一般質問を行いました。今回質問した中で、特に皆様知って戴きたいことをご報告します。

最近、全国の市議会議員による不祥事などが連日報道されています。



熊本市議会議員の7期の女性議員が、職員を恫喝（どくわつ）し利益誘導のようなことをしていたり、鶴岡市議会議員も職員に「俺を先生と呼べ」とか「なめるんじゃない」とか、議員は偉いんだ、何でも言うことを聞かされるんだ。刃向かうとただではおかない、というような非人間的なことを職員に言う『傲岸不遜』で、

賢くない議員が多くなってきているような気がします。以前も多々あったはずですが、最

近は情報伝達・方法が発達したことも、幾つかが表ざたになっているのかもしれませんが。

実は、船橋市でもありました。今も職員を馬鹿扱いしたり大声で怒鳴っている議員がいるのです。私が知っている限り、部長が心の病で長期休暇してしまった人もいます。罵倒された部長もいたりして、それらは本人やそばにいた職員からその状況を聞いています。自分は偉いんだ、とでも勘違いしているのでしょう。



もちろん私がその場にいたら黙ってはいません。また、恫喝された本人や聞いた職員は報復を恐れているのか、全てを話してはくれません。

私が今回こんな質問をしたのは理由があります。そのお偉い議員さんに、間接的に注意勧告したつもりなのですが、まだその効果はなさそうです。

ちなみに、心の病などで、長期休暇をとった職員の数を確認しました。主なものは次の通りです。

船橋市職員の31日以上病気休暇及び病気休職について人数と原因（疾病名など）

疾病分類	H24	H25	H26	H27	H28	H29
新生物	16	12	10	11	17	9
筋骨格及び結合組織の疾患	18	17	12	16	15	12
損傷、中毒及びその他の外因の影響	14	20	19	23	13	7
精神及び行動の障害	29	30	32	42	54	23
その他	26	25	27	24	22	17
計	103	104	100	116	121	68



※H29は、平成29年11月29日時点まで。

※その他は、感染症、循環器系の疾患、呼吸器系の疾患、皮膚及び皮下組織の疾患など。



上記の通り、心の病と言われるのが「精神及び行動の障害」です。31日以上休職者全体30%から50%近くの職員が「心の病」で長期休暇していることが理解できます。この全てがこのお偉い議員だけのせいとは言いきれませんが、泣いている人が多々いると聞いています。職場の上司や同僚、家庭内の問題もあるでしょうが、あまりの多さに驚きました。敢えて議員と職員の名前は書きませんが、現状をお伝えし本人に**猛省を促します**。

『吠えつく犬は噛みつかぬ』ものです。

市職員が議員から、時として上司から「罵倒（ばとう）や人前でどなり散らされたりした場合」に駆け込み寺的なものや法的に職員を守ってやれる方策はあるかも聞きました。

答弁は、「そういう話があったら、人事主管課や保健室で相談に応じるとともに、外部の相談窓口として、一般社団法人日本産業カウンセラー協会の相談窓口を紹介しています」とのことでした。

私は、「かったるい。後日、**法的手段**をとったり、最悪は**マスコミ**にお願いする必要がある。**危険人物との対話の際には録音テープ**をとっておくなど、自衛策することをお勧めする」そして、最後に「議員には様々な知識が要求されるが、知識だけあっても駄目だ。知識と豊かな心、思いやりの心を持つことが大切である」と皮肉を込めて言いました。ブーメランにならないように私自身も注意していきます。

